

平成23年度 事業概要

事項 1	事項 2	概 要
法人		
1	理事会・評議員会の開催	<p>平成23年度開催の理事会、並びに評議員会の議題は以下のとおり。</p> <p><理事会> 第1回 平成23年5月17日(火) 1 (学) 玉田学園役員・評議員の選任について 2 平成23年度(学) 玉田学園事業報告について 3 平成23年度(学) 玉田学園決算について 4 東日本大震災に関する学園の対応 第2回 平成23年10月18日(火) 1 神戸常盤大学の学則変更について 2 教育学部こども教育学科の進捗状況について 3 平成23年度(学) 玉田学園事業計画の進捗状況について 4 平成23年度(学) 玉田学園中間決算について 第3回 平成24年2月29日(水) 1 神戸常盤大学の学則変更について 2 神戸常盤大学短期大学部幼児教育学科学生募集停止について 3 (学) 玉田学園中期事業計画について 4 (学) 玉田学園平成24年度予算に係る基本方針について 第4回 平成24年3月27日(火) 1 (学) 玉田学園役員・評議員の選任について 2 (学) 玉田学園寄附行為の変更について 3 神戸常盤女子高等学校の学則変更について 4 平成24年度(学) 玉田学園事業計画について 5 平成24年度(学) 玉田学園予算について 6 大学隣接地(藤井邸)の土地購入について</p> <p><評議員会> 第1回 平成23年5月17日(火) 1 (学) 玉田学園役員・評議員の選任について 2 平成23年度(学) 玉田学園事業報告について 3 平成23年度(学) 玉田学園決算について 4 東日本大震災に関する学園の対応 第2回 平成23年10月18日(火) 1 神戸常盤大学の学則変更について 2 教育学部こども教育学科の進捗状況について 3 平成23年度(学) 玉田学園事業計画の進捗状況について 4 平成23年度(学) 玉田学園中間決算について 第3回 平成24年2月29日(水) 1 神戸常盤大学の学則変更について 2 神戸常盤大学短期大学部幼児教育学科学生募集停止について 3 (学) 玉田学園中期事業計画について 4 (学) 玉田学園平成24年度予算に係る基本方針について 第4回 平成24年3月27日(火) 1 (学) 玉田学園役員・評議員の選任について 2 (学) 玉田学園寄附行為の変更について 3 神戸常盤女子高等学校の学則変更について 4 平成24年度(学) 玉田学園事業計画について 5 平成24年度(学) 玉田学園予算について 6 大学隣接地(藤井邸)の土地購入について</p>
2	財政基盤の安定化	<p>学校法人の財政基盤の安定化の最たる項目としては入学者の確保であり、23年度においては大学、短期大学部、及び高等学校ともに定員は充足している。また、科研費など外部資金の獲得も必要不可欠であり、事務においては研究協力課、また組織においてはKTU大学教育研究開発センターを中心とし、外部資金の獲得に努めており、獲得件数は年々増加傾向にある。(後述の大学・短期大学部の「6 競争的資金の獲得」参照)</p> <p>また、「費用対効果」を鑑み、各部署より予算策定段階より予算ヒアリングを数回実施した結果、経費支出の効率化が図ることができ、決算数字にも現れている。(別添決算書参照)</p>
3	管理運営機能の充実	<p>大学においては理事長が委員長となり、学長、学部長、学科長、入試広報委員長、教務委員長などで構成された運営委員会を月に1度開催している。主な内容については、中長期計画及び年度計画のうち、教学・管理運営に関する事項から組織、教員人事、教育課程、各委員会等、各種の大学における重要事項を検討している。</p> <p>とりわけ23年度においては、完成年度を迎える神戸常盤大学(保健科学部)において、大学設置認可、及び寄附行為変更認可ともに実地調査が行われたが、総じて特段問題はなく、担当委員からも「ここまで問題が見受けられない大学は珍しい」との評価をいただいた。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・8月12日 大学設置・学校法人審議会(大学設置分科会)実地調査 実施 ・11月22日 寄附行為(変更)認可後の財政状況及び施設等整備調査 実施 <p>高等学校においても理事長を議長とする基本構想委員会において、建学の精神から多岐にわたる課題をテーマごとに検討しており、一定の組織機能の充実が伺えている。</p> <p>なお、学内コンプライアンスの充実を図るため、毎年度に行われる監事研修会に学園監事が参加し、研修内容を理事会、評議員会にて報告するなど、管理運営機能のより一層の充実に努めている。</p>
4	エクステンションセンター事業の推進	<p>生涯学習部</p> <ul style="list-style-type: none"> ●公開講座(8講座実施 受講者数:404名) <ul style="list-style-type: none"> ・サルビア講座「地球温暖化と感染症のグローバル化」 ・お口の健康1、2、3 ・認知症講座1(当事者から聞く認知症) ・認知症講座2(認知症予防講座) ・認知症講座3(認知症サポーター養成講座) ・笠原正登先生の医療・健康講座 ・バレーボール教室 ・安全で適正な輸血とは ●リカレント講座(4講座実施 受講者数159名が参加) <ul style="list-style-type: none"> ・心臓超音波検査基礎研修会(対象:臨床検査技師) ・専門・認定看護師による専門講座(対象:看護師) ・ホリスティックアプローチを目指したスキルアップ講座Ⅱ(対象:看護師) ・新人セミナー～5年後輝く歯科衛生士になるために～(対象:歯科衛生士)

事項 1	事項 2	概 要
4	エクステンションセンター事業の推進	<p>地域交流部</p> <p>長田区との地域連携協定の締結を契機に地域の連携活動を推進しており、下記のイベントへ参加した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ハナミズキ祭 ・こうべまつり長田フェスティバル ・長田潮汲み夏祭り ・長田たなばたまつり ・丸五市場ナイト屋台 ・鉄板こなもん祭り ・三国志祭り ・わがまち長田発見ウォーク <p>また、地域交流として「健康展」と称して地域のイベントで「健康チェック」を行っており、下記の健康展を実施した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・神戸常盤女子高等学校 文化祭 ・TOKIWA地域健康フェア ・学園祭 ・旧二葉小学校まちな文化祭
	国際交流部	<ul style="list-style-type: none"> ・JICA食品の安全性確保コース受入 期 間：平成23年11月7日（月）～平成23年11月10日（木） 研修生：6名（アルゼンチン1名、中国2名、ペルー1名、マドニ1名、ベトナム1名） 内 容：研修生の母国における食品衛生監視担当官の能力向上によって、食品衛生管理体制を整備改善し、安全な食品の国内・国際流通の円滑化をめざすことを目的とした研修の一部を本学において実施した。 ・ネパール交換研修生受入 期 間：平成23年11月23日（水）～平成23年12月1日（木） 研修生：学生2名（女性） 内 容：ネパールで歯科と微生物を学ぶ研修生を受け入れ、本学での研修だけではなく本学歯科診療所やときわ病院、神戸検疫所などでの研修を行った。 また、本学学生宅でのホームステイや様々な交流プログラムで本学学生などとの異文化交流を図った。
5	ボランティアセンター事業の推進	<p>年間の活動実績は【別紙①】のとおりである。地域に根ざした活動を中心に、約60件のボランティア活動に延べ470名を派遣した。災害支援活動においては、東日本大震災（岩手県）、台風12号災害（和歌山県那智勝浦町）、台風15号災害（兵庫県淡路市）で支援活動を実施した。特に、台風12号災害では、本学より声を上げ、神戸市・長田区と三者共催による活動を行ったほか、本学園単独でも神戸常盤女子高等学校を中心に支援活動を行った。ちなみに、2011年度登録者数は154名（女子高54名含む）であった。</p>
6	教育学部こども教育学科開設に係る設置認可申請	<p>神戸常盤大学教育学部に係る大学設置認可申請、寄附行為変更認可申請、教育課程認定申請、及び指定保育士申請については、すべてにおいて特段問題なく認可され、当初計画どおり本年4月より無事開設された。</p>
7	学園内の高大連携事業等の推進	<p>神戸常盤女子高等学校との連携については、例年同様に医療検査学科、看護学科並びに口腔保健学科の体験授業を実施し、専門職に対する理解、並びに女子高生徒の学習意欲の維持・向上に努めた。幼児教育学科においては、子育て支援センター見学会のほか、保育系特進コース（現幼教特進コース）科目「保育進学基礎」において幼児教育学科教員と連携した授業を展開した。また歯科検診、進路ガイダンス、進学説明会、TOKIWA健康フェア、ときわ幼稚園見学（11月）、ときわ病院見学（12月）など、概ね計画とおり連携を図った。（【資料2-3】参照）</p>
8	各センター事業報告	<p>子育て支援センターえん</p> <p>2年目に入り、年間稼働日数226.5日、利用者数5,763人（1日平均25.4人）と、未園児とその保護者を中心として、引き続き多くの親子に利用されている。</p> <p>法人・大学の協力を得て実施している大学独自のプログラムは何れも好評で、それを目当てに参加する利用者が増えている。このほか、施設利用者層が子育て中の親子だけではなく、関連校の神戸常盤女子高等学校の生徒、本学学生、及び地域の高齢者や妊産婦などと広がりが見られるのも本施設の特徴として挙げられる。</p>
		<p>口腔保健研究センター</p> <p>教育事業は、口腔保健研究センター歯科診療所において3年生延296名、2年生延331名の臨地実習を実施し、専任教員からマンツーマンで歯科診療補助業務に関する充実した実習を受けることができた。また、歯科衛生士のリカレント教育の一環として、講演及び実習も行った。</p> <p>研究事業は、関連施設の神戸常盤大学附属ときわ幼稚園（30名）並びに神戸常盤女子高等学校（約900名）の歯科検診を実施し、結果を集計し年次推移の解析を図った。</p> <p>広報事業は、精力的に講演活動・執筆活動を行った。大学ホームページへなどを通して、歯科診療所が認知されつつあるが、未だ十分とは言えず、歯科診療所受診者増加対策を来年度の課題としている。</p>
		<p>ライフサイエンス研究センター</p> <p>「遺伝子組換え実験安全管理規程」も正式に学内で認められ、研究活動に弾みがつき始めた年度であった。専門書の分担執筆が3冊、研究を含む学術誌への投稿数は英文誌4報、筆頭または責任著者として和文誌8報へ執筆した。筆頭または責任発表者として国際学会にて5報、国内発表26報の発表を行った。戦略的研究基盤形成に採択された研究成果を実践し、日本臨床検査医学会の東日本大震災委員会の委員長として、震災支援にも有効に貢献できた。</p>
		<p>神戸常盤ボランティアセンター</p> <p>地域に根ざした活動を中心に、約60件のボランティア活動に延べ470名を派遣した。また、災害支援活動においては、東日本大震災（岩手県）、台風12号災害（和歌山県那智勝浦町）、台風15号災害（兵庫県淡路市）において、支援活動を実施した。特に、台風12号災害では、神戸市・長田区と三者共催による活動を行ったほか、本学園単独でも神戸常盤女子高等学校を中心に支援活動を行った。2012年度は、大災害が発生しないことを祈りつつ、より地域に密着した活動を行いたいと考えている。（2011年度登録者数：154名）</p>
		<p>健康保健センター</p> <p>健康管理室と学生相談室とを統括する健康保健センターは、2011年度末をもって3年の活動歴を持つこととなった。このセンターは「本学学生および教職員の健康保持・増進を支援する」とともに、「地域住民の健康を支える」ことを目的にしている。</p> <p>2011年度の実績は、健康管理室受診者数は延べ103名。インフルエンザ感染者数は10名（学生のみ報告数）であった。なお、健康相談に訪れる相談者は殆ど無かった。反面、学生相談室についてはカウンセリングに訪れる利用者が多く見受けられた。</p>
<p>KTU大学教育研究開発センター</p> <p>教育開発部門では、GP「危機対応実践力養成プログラム」の完成年度を迎えたため、今後この取り組みを本学のカリキュラムの中に永続的にどう取り込んでいくのか検討した結果、今後は口腔保健学科のカリキュラムに災害関連の授業を、こども教育学科には「こども安全サポーター」の資格取得のためのカリキュラムに組み込まれることとなった。研究開発部門では、テーマ別研究10件、共同研究4件、各々採択された。また、研究業績管理ソフトによる研究者ディレクトリの整備や知的財産関連規程の整備も行った。</p>		
9	その他	<p>青色パトロールの実施</p> <p>長田警察署からの要請を受け、大学、及び高等学校の公用車（2台）を登録し、近隣を週1回程度巡回。地域の防犯に努めた。</p>

事項 1	事項 2	概 要																																								
大学・短期大学部																																										
1 入学者の安定確保	1) 入学者数	<p>(平成23年度) 643名</p> <p>神戸常盤大学 保健科学部 医療検査学科 94名 看護学科 85名 看護学科(編入) 2名</p> <p>神戸常盤大学短期大学部 幼児教育学科 94名 口腔保健学科 80名 看護学科通信制課程 288名</p> <p>(平成24年度) 552名</p> <p>神戸常盤大学 保健科学部 医療検査学科 100名 看護学科 85名 看護学科(編入) 3名</p> <p>教育学部 こども教育学科 92名</p> <p>神戸常盤大学短期大学部 口腔保健学科 75名 看護学科通信制課程 197名</p>																																								
	2) 高校訪問	訪問学校数350校(昨年347校)、延べ700校(内訳: 県内203校、大阪45校、他県102校)																																								
	3) 病院及び診療所訪問	推薦入試実績施設及び岡山、香川、広島(福山市・三原市・福山市)の新規開拓を実施。 訪問施設数 128施設 <内訳> 兵庫県35、大阪16、京都府28、奈良県7、岡山県16、広島県(広島・福山・三原)22、鳥取県4																																								
	4) オープンキャンパス	<p>参加者 第一回(6月18日) 153名 第二回(7月17日) 342名 第三回(8月21日) 393名 第四回(9月3日) 12名(台風のため中止)</p> <p>合計 900名(昨年度1,098名)</p>																																								
	5) 本学主催入試説明会	参加高校: 48校(昨年度50校) 本学: 27校 姫路: 21校																																								
	6) 業者主催入試説明会	兵庫県内、近畿、中国、四国エリアにて、高校内進学相談会含め約130会場、参加者計約1,000名																																								
	7) 母校訪問(7~8月)	訪問学生数: 56名 訪問学校数: 53高校																																								
	8) 入試関係	<ul style="list-style-type: none"> 指定校推薦入試 自己推薦入試(教育学部、短期大学部) 公募推薦入試 公募推薦入試2次(短期大学部) 一般入試 一般入試2次 センター試験利用入試 センター試験利用入試2次 社会人入試 看護学科編入学 留学生入試 看護学科通信制一般入試1次、2次 看護学科通信制推薦入試1次、2次 看護学科通信制再入学入試 																																								
2 キャリア教育の充実	キャリア教育委員会の設置	<p>キャリア教育委員会は文部科学省が2011年から大学教育指導要項に教育課程にキャリアガイダンス(就職・進学指導)の作成と実施組織を義務化したのに呼応して、キャリア支援委員会を発展的に改組して誕生。 主な活動として、本学独自のキャリア教育を確立し、これを実践すべくキャリア教育の基本的方針を策定。また、課程外活動として新入生対象に学科横断的なグループによる社会活動(セルフ・モチベーション・プロジェクト「SMP」)、教職員対象の「キャリア教育研修会」を実施。さらに課程内活動として、新入生対象の全学科共通のキャリア教育教科とそのカリキュラムの検討を行った。(2012年度より授業科目として全学科共通のキャリア教育が実施されている)</p> <p><就職委員会・就職ガイダンス開催状況></p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>就職委員会</th> <th>就職ガイダンス</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>医療検査学科</td> <td>12回</td> <td>25回</td> </tr> <tr> <td>看護学科</td> <td>13回</td> <td>5回</td> </tr> <tr> <td>幼児教育学科</td> <td>8回</td> <td>11回</td> </tr> <tr> <td>口腔保健学科</td> <td>13回</td> <td>6回</td> </tr> </tbody> </table> <p><各科の就職状況等> 平成24年3月31日現在</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>医療検査学科</th> <th>看護学科</th> <th>幼児教育学科</th> <th>口腔保健学科</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>卒業生</td> <td>65</td> <td>76</td> <td>96</td> <td>54</td> </tr> <tr> <td>就職希望者a</td> <td>64</td> <td>※74</td> <td>89</td> <td>54</td> </tr> <tr> <td>内定者数b</td> <td>64</td> <td>※74</td> <td>89</td> <td>※53</td> </tr> <tr> <td>就職・進学率b/a</td> <td>100%</td> <td>100%</td> <td>100%</td> <td>98%</td> </tr> </tbody> </table> <p>※看護学科 就職73名、進学1名 ※口腔保健学科 1名病気療養中</p>		就職委員会	就職ガイダンス	医療検査学科	12回	25回	看護学科	13回	5回	幼児教育学科	8回	11回	口腔保健学科	13回	6回		医療検査学科	看護学科	幼児教育学科	口腔保健学科	卒業生	65	76	96	54	就職希望者a	64	※74	89	54	内定者数b	64	※74	89	※53	就職・進学率b/a	100%	100%	100%	98%
			就職委員会	就職ガイダンス																																						
医療検査学科	12回	25回																																								
看護学科	13回	5回																																								
幼児教育学科	8回	11回																																								
口腔保健学科	13回	6回																																								
	医療検査学科	看護学科	幼児教育学科	口腔保健学科																																						
卒業生	65	76	96	54																																						
就職希望者a	64	※74	89	54																																						
内定者数b	64	※74	89	※53																																						
就職・進学率b/a	100%	100%	100%	98%																																						
3 国際交流関係事業の推進		<ul style="list-style-type: none"> ネパール交換研修生受け入れ 期間: 平成23年11月23日~12月1日 研修生: 2名(女性) JICA食品の安全性確保コース受け入れ 期間: 平成23年11月7日~11月10日 研修生: 6名(アルゼンチン1名、中国2名、ペルー1名、マケドニア1名、ベトナム1名) 国際保健医療活動Ⅱの海外研修(アメリカ、ネパール) 期間: 平成23年9月11日~9月18日 研修生: アメリカ4名(医療検査学科4年) ネパール6名(医療検査学科4年-3名、近大姫路大学4年-1名、神戸大学4年-1名、神戸大学3年-1名) インターンシップ生受け入れ 期間: 平成23年6月27日~9月2日 研修生: 1名(スタンフォード大学) イングリッシュカフェの実施 スタンフォードからの留学生を交え、語学力・コミュニケーション能力の向上に努めた。(受け入れ期間中4回開催) 																																								

事項 1	事項 2	概 要
4 自己点検・評価への取組	1) 平成25年度短期大学部認証評価受審のための準備	短期大学基準協会の評価項目に基づき、役割分担を事務局担当分と教員担当分とに大別。今後は自己点検・評価委員会の下部組織である認証評価準備委員会を中心とし、認証評価受審のための準備を鋭意進めていく。
	2) 「学生による授業評価」と「学生へのメッセージ」の実施	「学生による授業評価」については可能な限りの授業科目にて実施しデータを取りまとめ、学科長、並びに教員各位にフィードバックした。また、学生による授業評価結果をもとに作成する「学生へのメッセージ」については、後期授業時に実施し、事務局、図書館、及び同窓会室に設置し、学生に情報開示した。
	3) 初年次教育（導入教育）の点検・充実について	看護学科については開設時より、看護職への動機付けとして1年次前期に「看護活動基礎実習」を設けている。その他、医療検査学科、幼児教育学科、及び口腔保健学科についても入学前に課題プリントを配布するなど基礎学力の向上等に努めた。
	4) 講義科目の公開授業により教員の資質（教授能力）向上を図る	公開授業の推進については、所管をFD委員会に移し検討を重ね、後期授業より実施した。
5 GP事業推進		危機対応実践力養成プログラムの文科省からの補助最終年度を受け、本プログラムの総まとめとして前期に「長田と震災Ⅲ」を開講。長田と震災Ⅱまでは幼児教育学科、口腔保健学科が合同で学んできたが、この授業では各学科に分かれて、今まで得た知識や経験をそれぞれの専門性を活かした成果物という形で表した。また、9/23には本プログラムの最終フォーラムを実施。学生がそれぞれの成果報告と共に教員による総括報告、地域連携支援委員会による外部評価を行った。 また、平成24年度より幼児教育学科を募集停止し、神戸常盤大学教育学部こども教育学科を開設したことに伴い、本年度入学生からは「長田と震災Ⅰ～Ⅲ」の講義は無くなるが、本取り組みで得た様々なノウハウや地域との繋がりを今後の教育活動に繋げて行く。 (例：市民救命士講習会の実施や学生の地域参加事業の推進など)
6 競争的資金の獲得支援	1) 科学研究補助金	昨年度からの継続分が2件、今年度新規分が5件の合計7件が採択（本学教員が研究代表者分）。 <獲得金額> 直接経費：12,100,000円、間接経費：3,630,000円
	2) 兵庫県COEプログラム推進事業	1件 600,000円
	3) 奨学寄附金	1件 100,000円
	4) 留学生交流支援制度	保健科学部4年次科目の「国際保健医療活動Ⅱ」とネパールから研修生受入事業について採択。 留学生1名につき80,000円の補助金交付。
	5) JICA事業	市民参加協力事業（ネパール関連）に採択。 500,000円 草の根技術協力事業（ネパール関連）に応募中。 25,000,000円（3年間）
7 大学間連携事業の推進		大学コンソーシアムひょうご神戸が主催する2011年夏学生派遣プログラムのフェーズⅡ「フィールドワーク型プログラム」に、保健科学部4年次科目の「国際保健医療活動Ⅱ」を提供し、単位互換科目としても開放した。 実施期間：平成23年9月10日～9月19日 派遣先：アメリカ合衆国ボストン或いはネパールカトマンズ 実施コース：医療検査コース或いは看護コース 参加学生： アメリカ（臨床検査コース）⇒医療検査学科4年生 4名 ネパール（臨床検査コース）⇒医療検査学科4年生 3名 神戸大学3年生 1名 ネパール（看護コース）⇒神戸大学4年生 1名 近大姫路大学4年生 1名 帰国報告会：10月1日、11月19日（2回実施）

事項 1	事項 2	概 要
高等学校		
1 生徒募集対策強化	1) 平成23年度入学者数	家庭科 79名 普通科総合コース 171名 幼教特進コース 29名 四大特進コース 4名 看護医療特進コース 39名 合 計 322名
	2) 生徒募集基本構想委員会	平成21年度からスタートした委員会は、これまでに計30回（本年度7回）の多岐にわたる審議を行い、生徒募集に係る基本構想について検討した。その結果、創立以来堅持してきた四つの教育方針を維持していくことを結論とした。さらに、その精神をどのような形で教育の各局面において実現していくかについても審議を重ねた。しかし、その課題のすべてについて明確な結論を得たわけではなく、一部、審議を要する案件が残っており、24年度においても引き続き協議していくこととした。 <開催状況> 第24回 5月19日 「生徒指導と募集対策」 第25回 7月6日 「進路指導部から・・・高大連携、学習指導、NUPの指導」 第26回 7月19日 「キャリアコースについて① 課題」 第27回 11月4日 「キャリアコースについて② 課題」 第28回 11月30日 「キャリアコースについて③ 編成案」 第29回 1月18日 「学校行事の見直し①」 第30回 2月28日 「学校行事の見直し②、キャリアコースの編成案について」 ※ N=看護医療特進コースの略称 U=四 大 // P=幼 教 //
	3) 募集対策	募集対策担当者を中心に、中学校との効果的な接触を図った。また、オープンスクール、入試説明会及び学校見学会を開催し、本校の特徴をアピールすべく尽力した。関連校である神戸常盤大学教職員の援助を得たこともあり、参加者には好評であった。また、その際、基本構想委員会の審議内容などを参考に、内容の改良に努めた。最終的には24年度入試においては定員を少し超える数値にはなったが、説明会及び学校見学会参加者の入試受験率が若干減少したことは今後の懸念材料であり、さらなる募集対策強化が必要と思われる。 ① 募集対策関係会議 ・生徒募集担当者会（5月18日） 1年生の面接実施について、学校訪問要領等について ・生徒募集担当者会（12月17日） 入試、事前相談について ② 学校訪問 ・第1回（5月～6月） 挨拶、新入生近況報告 学校紹介、卒業生進路について ・第2回（6月下旬～） オープンスクール案内 ・第3回（9月下旬～10月下旬） 募集要項配布 説明 ・第4回（11月上旬） 募集要項詳細及び事前相談についての説明 ・第5回（2月下旬） 受験校へのお礼、考查結果報告、後期考查要項について ③ オープンスクール ・第1回オープンスクール 7月30日 午前：公開講座、午後：部活動体験 生徒 222名 保護者 122名参加 ・第2回オープンスクール 8月26日 午前：講習見学 校内見学 大学実習見学、午後：部活動体験 生徒 193名 保護者 127名参加 ④ 私学展（私学合同説明会） 8月30日～31日 大丸神戸店9F 本校ブース 59名来場 ⑤ 第6回学習塾説明会 9月15日 57塾 参加者65名 ⑥ 各地区入試合同説明会（各地区中学校進路部会主催） 10月～11月 5地区で実施（神戸・明石・三木・加印・淡路） ⑦ 進路講話会（各中学校主催）8校で開催 ⑧ 進路学習学校訪問（中学生が進路学習の一環として本校を訪問）6月～11月 4校 ⑨ 入試説明会及び学校見学会（希望者には神戸常盤大学の見学を実施） 10月29日～1月7日 12回開催（土曜日及び日曜日に開催） 参加生徒数：748名、受験率：56% 大学見学参加者数：生徒178名、保護者107名 ⑩ 入学考查関係（平成24年度入試） 事前相談 1月上旬 願書受付 1月末まで 考 査 2月10日 受験者 家庭科 213名 普通科 総合297名 看護144名 幼教139名 四大28名 合計 818名 入学者 家庭科 101名 普通科 総合147名 看護22名 幼教22名 四大2名 合計 315名
	4) その他	・家庭科（調理栄養コース、服飾コース）は改編は行わない。 ・募集定員の2割を神戸常盤大学へ進学させることを目標とするが、高大連絡協議会での決定ではもちろんなく、あくまで女子高側の目標数値である。 ・幼教特進コースについては従来どおりの内容とするが、教育学部こども教育学科の開設を踏まえ、保育士、幼稚園教諭に加え、今後は小学校教諭志望者への対策も検討していく。 ・普通科コースの改編はせず、現在の4コース（総合、幼教特進、四大特進、看護医療特進）を維持発展させる。 ・現在の募集体制の維持、強化のため、中学校訪問の回数・頻度を増やした。 ・募集担当者の生徒把握を確実にする為、入学生と募集担当者の個人面談を実施した。 ・広報誌「ときわ」発行（年2回）
2 生徒データの一元化	1) 当初計画について	① 各年度のデータの比較により適切な指導方針を確立する。 ② 各種制度の効率的運用に資する。（奨学金制度等） ③ 募集活動の効率的展開を図る。（学区、地域毎のデータ比較により重点的、効率的な募集活動を可能にする） ④ 進路結果データの整理、蓄積により、指導効率、正確性を上げる。 ⑤ 教務関係データのアウトプットを効率的にする。 以上について、教務システムの効率的な運用と、教職員の共通理解が必要であり、その為の講習を行った。
	2) 業者選定作業等の進捗状況	・8月、運用ソフトのカスタマイズ作業開始し、業者との折衝を実施した。 ・PCネットワーク機器選定は予定通り終了した。 ・2学期末までにネットワーク機器更新は予定通り終了した。 ・2学期末までにソフトのカスタマイズ作業は完了予定であったが、一部、教務システムとカリキュラムの親和性に問題が生じ、結果的に年度末までには終了しなかった。現在も小修正を執行中。 ・各分掌からのカスタマイズ要請を情報処理係で調整したが、完成には至っていない。今後の運用時にはさらなる修正が必要と考える。
	3) 教務システムの構築について	教務システムの構築を23年度中に全て終えることはできなかったが、24年度1学期の教務処理より、実用段階に入り、上記1)の内容を実効あるものにする予定である。

事項 1		事項 2	概 要
9	学校評価	学校評価アンケートの継続 ・ 教員による自己評価 ・ 生徒による学校評価 ・ 保護者による学校評価 ・ 募集関係評価	<ul style="list-style-type: none"> ・ 生徒対象学校評価アンケートを実施。(1・3年対象、2月、3月に実施) ・ 保護者対象学校評価アンケートを実施。(1・3年対象、2月、3月に実施) ・ 教員対象学校評価アンケートを実施。(3月実施)
10	その他	1) 施設設備の整備、校内美化体制の強化 2) 健康教育(保健、体育面)の強化 3) 新型インフルエンザ等感染症対策の継続 4) 学校支援地域本部事業(本部 高取台中学校)への協力 5) 緊急事態への対応方法の確立 HP、Eメールを利用した連絡方法(対生徒、保護者、及び職員間、外部)	1) 校内美化の徹底のため、全員清掃を継続。 2) 保健衛生教育として、うがい、手洗いの励行、消毒液の積極的使用を習慣づけるように指導。(インフルエンザ等感染症対策として) 3) 本校HPによる緊急事態対応の方法を確認をした。 4) 今後の課題 ・ 緊急事態対応マニュアルの充実と完成、訓練を実態に即したものにすることが必要。

事項 1	事項 2	概要																
幼稚園																		
1 園児募集対策		<p>平成23年度に5歳児が17名卒園する状況の中で、園児募集を行った。その結果、3年保育14名、2年保育5名、合計19名の新入園児を確保できた。しかし、全体としては園児数が充足しているとは言い難く、今後、各方面との連携を深め、園児確保に努めたい。</p> <p><平成23年度入園児数></p> <table style="margin-left: 20px;"> <tr> <td>3歳児 4名</td> <td>3歳児 5名</td> </tr> <tr> <td>4歳児 4名</td> <td>4歳児 8名</td> </tr> <tr> <td>合計 8名</td> <td>5歳児 17名</td> </tr> <tr> <td></td> <td>合計 30名</td> </tr> </table> <p>入園見学会 平成23年9月9日、15日</p> <p><平成24年度入園児数></p> <table style="margin-left: 20px;"> <tr> <td>3歳児 14名 (うち満3歳児1名)</td> <td>3歳児 14名</td> </tr> <tr> <td>4歳児 5名</td> <td>4歳児 10名</td> </tr> <tr> <td>合計 19名</td> <td>5歳児 7名</td> </tr> <tr> <td></td> <td>合計 31名</td> </tr> </table>	3歳児 4名	3歳児 5名	4歳児 4名	4歳児 8名	合計 8名	5歳児 17名		合計 30名	3歳児 14名 (うち満3歳児1名)	3歳児 14名	4歳児 5名	4歳児 10名	合計 19名	5歳児 7名		合計 31名
3歳児 4名	3歳児 5名																	
4歳児 4名	4歳児 8名																	
合計 8名	5歳児 17名																	
	合計 30名																	
3歳児 14名 (うち満3歳児1名)	3歳児 14名																	
4歳児 5名	4歳児 10名																	
合計 19名	5歳児 7名																	
	合計 31名																	
2 保育		<ul style="list-style-type: none"> ・園外保育：年間6回 ・発表会行事：夕涼み会、運動会、絵画制作展、音楽会、生活発表会 																
3 子育て支援事業の推進		<ul style="list-style-type: none"> ・預かり保育（非常勤教諭配置：1名） <li style="margin-left: 20px;"><平日> 保育時間終了後～16：30まで <li style="margin-left: 40px;">年間150日実施 平均利用幼児数 5名 <li style="margin-left: 20px;"><夏休み> 実施日数23日 平均利用幼児数 3名 ・教育相談 <li style="margin-left: 20px;">年間72日設定 ・こりすクラブ（毎週木曜日実施、未就園児親子登園） <li style="margin-left: 20px;">年間 32回 <li style="margin-left: 20px;">平均参加人数 13組 ・親子学級（子育てセミナー） <li style="margin-left: 20px;">年間 10回 <li style="margin-left: 20px;">①開講式 ②楽しい音楽会 ③ヨガ ④子供の病気や怪我の手当て ⑤自然と遊ぼう ⑥楽しい音楽会 <li style="margin-left: 20px;">⑦親子体操 ⑧お正月リース作り ⑨食育広場 ⑩閉講式 																
4 神戸常盤女子高等学校生徒の高校生保育体験授業の受入		<ul style="list-style-type: none"> ・私立幼稚園高校生保育体験事業受け入れ（補助金対象事業） <li style="margin-left: 20px;">11月14日 1年生33名 <li style="margin-left: 20px;">11月15日 2年生14名 → 合計47名を受け入れ 																
5 施設・設備関係		<ul style="list-style-type: none"> ・テラス塗り替え ・正門脇コンクリート部分整備 ・西門取り換え ・ブランコ下人工芝取り換え 																
6 危機管理対策		<ul style="list-style-type: none"> ・園児指導 職員研修 3回 ・施設設備の点検と避難経路確保 																
7 大学との連携		<ul style="list-style-type: none"> ・6月14日 口腔保健学科歯科検診と保護者指導 ・6月3日 口腔保健学科実習受け入れによる園児への歯磨き指導 ・9月6日～22日 幼児教育学科1年生学内実習受け入れ <li style="margin-left: 20px;">2月17日～3月7日 // ・9月6日～22日 看護学科実習受け入れ 																
8 その他		<ul style="list-style-type: none"> ・11月7日～11日 西代中学校トライやるウィーク受け入れ 3名 																